

「マイME-BYOカルテ」連携アプリケーション認定要件

「マイME-BYOカルテ」連携アプリケーション認定制度実施要綱第3条に定める認定要件は以下の通りとする。連携アプリケーションとして認定されるためには、以下の全ての要件を満たす必要がある。

目次：

1. 事業者要件	1
2. コンテンツ要件	2
3. アプリケーション品質要件	2
4. セキュリティ要件	3
5. 標準連携仕様要件	4

1. 事業者要件

連携アプリケーション事業者（以下「事業者」という。）は、以下の要件を満たすこと。

項番	観点	要件
1	事業実績	<ul style="list-style-type: none">未病の改善、健康増進に係るICT技術を用いたサービスを提供している又はこれから提供すること。
2	情報セキュリティマネジメント	<ul style="list-style-type: none">情報セキュリティマネジメントについて、以下のうちいずれかの認証を受けていること。<ul style="list-style-type: none">プライバシーマーク付与認定JIS Q27001(日本工業標準規格)及びISO/IEC 27001(国際標準規格)情報セキュリティ方針（個人情報保護方針、情報セキュリティポリシー等）を定め、公表していること。
3	財務状況の健全性	<ul style="list-style-type: none">連携アプリケーションによるサービスを県民に提供するにあたり、安定的かつ健全な財務体質を有すること。
4	法令遵守等	<ul style="list-style-type: none">法人格を有すること。県税その他の租税を滞納していないこと。地方自治法施行令第167条の4の規定に該当する者でないこと。

2. コンテンツ要件

連携アプリケーションの内容について、以下の要件を満たすこと。

項番	観点	要件
1	コンテンツ目的	・ 連携アプリケーションは、未病の改善や健康増進に資する内容を含むこと。
2	コンテンツの適切性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連携アプリケーションは、以下のいずれかに該当する内容を含まないこと。 (1) 法令等に違反するもの又はそのおそれのある内容 (2) 公の秩序又は善良の風俗を害するもの又はそのおそれのある内容 (3) 人権侵害となるもの又はそのおそれのある内容 (4) 侮辱的、虐待的、威嚇的、わいせつ的、中傷的、名誉毀損的で、人種的、性的、差別的、暴力的その他好ましくない内容 (5) 一般人が不快感を覚える内容その他青少年も含めた不特定多数のユーザによる閲覧に適さない内容 (6) 特定の政治的または宗教的な主張内容 (7) 閲覧者に誤解を与える恐れのある内容 (8) その他神奈川県が不相当と認める内容
3	連携アプリ認定の表示	・ 連携アプリケーションに認定されたことを連携アプリケーションの画面や事業者のホームページに表示すること。

3. アプリケーション品質要件

連携アプリケーションについて、動作を保証する環境・範囲において、以下の要件を満たすこと。

項番	観点	要件
1	動作保証環境・範囲	・ 連携アプリケーションの有する機能・性能及び動作保証環境・範囲が適切であること。
2	アプリケーション品質	・ 動作を保証する環境・範囲において、機能・性能について一定程度の品質を満たすこと。
3	保守・運用	・ OSバージョンアップ時や不具合発生時の対応等の保守を適切に行っていること。

4. セキュリティ要件

連携アプリケーションの有する情報資産の機密性・完全性・可用性等に係るリスクに対し、十分な組織的対策・人的対策・物理的対策・技術的対策を取るなど、以下の要件を満たすこと。

項番	要件	対策例
1	情報資産の機密性・完全性・可用性等に係るリスクについて適切な対策をとっていること	<p>■組織的対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の保護や取扱いに関する方針や規程を定めている ・ 情報システムの運用管理方針や規程を定めている ・ 個人情報漏洩時の対応計画を定めている ・ 委託先の監督ルールを定めている ・ 障害復旧手順書を準備している <p>■人的対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報の取扱いに関する管理者・責任者を定めている ・ 連携アプリケーションの維持・運営に携わる従業員に対して定期的に情報管理に関する教育・研修を行っている ・ 従業員の雇用が終了した場合のアクセス権や情報資産の扱いに関する実施すべき事項や手続き等を明確にしている <p>■物理的対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ サーバ室への立ち入り制限をしている ・ サービスの提供に用いるアプリケーション、サーバ、ストレージ等を国内法の及ぶ場所に設置している ・ システムを二重化している ・ 電源を二重化している <p>■技術的対策</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 連携アプリケーションサーバへのアクセスについて識別と認証を行っている ・ 監視ツールによるアクセスログの取得と分析を行っている ・ ウイルス対策ソフトを導入している ・ データベースの暗号化を行っている ・ ファイアウォールを設置している ・ 不正侵入防御・検知システムを導入している（必須） ・ 情報処理推進機構「安全なウェブサイトの作り方」に順じた適切なセキュリティ対策を施している

5. 標準連携仕様要件

アプリケーション連携は、「マイME-BYOカルテ」のデータベースサーバとなる「神奈川県健康情報等プラットフォーム」と、連携アプリケーションのサーバとが通信するサーバ間連携を想定している。連携アプリケーションは、下記の標準連携仕様を満たすこと。

項番	項目	標準方式	内容
1	ユーザ（利用者）ID連携・認証方式	マイME-BYOカルテ連携APIを使用すること	<ul style="list-style-type: none"> マイME-BYOカルテ連携仕様書に準じたID連携・認証方式とする ID連携・認証方式の詳細な仕様については「別紙1_マイME-BYOカルテ連携仕様書」のとおり。
2	データ連携方式	連携IF仕様にもとづく、HTTPSメソッドによるデータ送信方式を採用すること	<ul style="list-style-type: none"> 連携アプリケーションサーバからプラットフォームへのHTTPSメソッドによりプラットフォームへのデータ送信を行うデータ送信方式を標準とすること。詳細なデータ連携IF仕様は「別紙2_マイME-BYOカルテ連携API仕様書」のとおり。 サーバ間の通信経路のセキュリティを確保するためSSL/TLS通信を行うこと。 なお、本データ連携方式にかかわらず、対象分野の主要団体により標準的なデータ連携方式が公表されている場合は、当該分野で標準とされているデータ連携方式に準拠する。
3	ユーザ登録	神奈川県が提供する連携登録APIを採用すること	<ul style="list-style-type: none"> 連携アプリケーションの利用登録を行うことで「マイME-BYOカルテ」にも自動で登録できる仕組みを実装すること。
4	データ項目・データ形式	プラットフォームの有するデータ項目・データ形式に適合すること	<ul style="list-style-type: none"> 原則として、連携を行うデータ項目及び形式は「別紙3_連携データ項目一覧」の中から選択すること。 上記以外のデータ項目・データ形式の情報については連携にあたり県と協議が必要である。

※ 上記の別紙1～3については、希望者に県から直接開示しますので、御相談ください。